

署名にご協力を

子育て安心の松戸市を

日本共産党

自治体	人口	医療費無料化	児童館の数	30~49歳人口比率
松戸市	48万人	就学前まで	1	31%
市川市	48万人	小6まで	15	34%
浦安市	16万人	中3まで	1	36%

支援の遅れで子育て世代が松戸から流出

松戸市は、子育て世代が流出する傾向が続いています。それは都内に比べてあまりにも子育て支援策が遅れているからです。東京に隣接する近隣の各市と比べても、上の表のように子育て支援策の遅れで子育て世代の人口比率が小さくなっています。それが税金の落ち込みにつながり、さらに子育て支援が遅れるという悪循環を断ち切るために、思い切った子育て支援の充実が必要です。

市民の運動と日本共産党のがんばりで 12月からついに小6まで医療費無料に

日本共産党はこれまで、子どもの医療費助成の拡大を、毎議会のように要求してきました。市内の女性団体から何度も請願が提出され、署名も集められました。

こうした市民の粘り強い運動と、日本共産党のがんばりが実を結び、松戸市でもこの12月から小学校6年生までの医療費が無料になります。引き続き、都内や浦安市のように、中学校3年生まで無料化をめざしてがんばります。

妨害してきた市議会自民系・民主・公明議員

松戸市議会の自民系議員、民主党議員、そして公明議員はどうだったでしょうか。

小学校6年生までの医療費無料化を、みんな、自分たちの実績のようにいいますが、これまでこれらの人たちは、子どもの医療費無料化の対象年齢引き上げに反対し、妨害してきました。いつでも市民の願い実現に全力をあげる日本共産党を大きくしてください。



市民の願い(請願・陳情)	自民系	民主党	公明党	共産党
学校トイレの改修、少人数学級、保護者負担軽減などを求める請願(07~10年3月市議会)	×	×	×	○
子どもの医療費無料化を求める陳情(2007年3月議会)	×	×	×	○

○=賛成 ×=反対

松戸市に児童相談所の設置を

核家族化やシングルマザーの増加、雇用不安や生活苦のストレスの中で、こどもの行動や発達、家族関係の悩みは深刻で、一部には虐待や育児放棄も生まれています。ところが、市川市や柏市にある児童相談所が松戸にはありません。

国は50万人に1カ所の児童相談所設置を基準としています。みわ由美県議員と連携し、松戸市への児童相談所の設置をすすめます。



私も県政で
がんばります
県議会議員
みわ由美

願い実現に全力!



日本共産党松戸市議会議員
ふみゆき

うつの史行

- 中学3年生までの子どもの医療費無料化
- ヒブ・肺炎球菌・子宮頸ガンなどワクチン助成
- 保育所と児童館の増設、学童保育の充実
- 小中学校のトイレ改修
- 保育所と小中学校へのクーラー設置
- 松戸市に児童相談所を